



▲上宮木町・下宮木村町の樽神輿

春を告げる色鮮やかな神輿 乎疑原神社

3月25日、学問の神様として知られる菅原道真公の命日にちなみ、乎疑原神社（繁昌町）で、三月例大祭が開催され、約300人の参加者で賑わいました。子どもと保護者らが、色鮮やかな花で飾った樽神輿を担いで境内を練り歩きました。深田真凜さん（九会小3年）は「重たかったけれど、楽しかった。来年も参加したい」と目を輝かせました。

加西から国防の道へ 自衛隊新入隊員

3月3日、加西市出身で自衛隊へ入隊する3人（石原美咲さん、竹内優芽さん、福永希望さん）が市長を表敬訪問しました。激励式も行われ、北播磨地区自衛隊家族会会長からの記念品贈呈や自衛隊兵庫地方協力本部副本部長による挨拶が行われました。福永さんは「努力して、一日一日成長したい」と抱負を述べました。



▲左から航空自衛隊へ入隊する石原さん、陸上自衛隊に入隊する竹内さん、福永さん



▲加西市吹奏楽団の演奏に合わせて、児童らが元気に校歌を大合唱する様子

感謝を込めた最後の校歌 旧泉小学校

3月20日、泉小学校で「校歌大合唱会」を開催しました。加西市吹奏楽団によるミニコンサートが行われ、最後に同楽団の生演奏に合わせて児童や地域住民らが思い出の詰まった校歌を大合唱しました。代表の中橋政博さんは「音楽で全員が一つになれた」と感慨深く語りました。みんなで奏でたハーモニーが、閉校という節目に花を添えました。

農林水産省大臣官房長賞受賞 加西の枝豆

3月2日、優良ふるさと食品中央コンクールにおいて、株式会社元源（上万願寺町）の「クラフト枝豆ひかり姫」が大臣官房長賞を受賞しました。加西産の黒枝豆品種「ひかり姫」のみが使用され、粒の大きさや粒揃いの良さなど、その品質について高く評価されました。藤本代表取締役は「兵庫の資源を守り、地域の宝に押し上げたい」と意気込みを語りました。



▲左から藤本麻子専務取締役、河南健農林水産省大臣官房総括審議官、藤本圭一代表取締役

ICタッチしてより便利に 北条鉄道

4月1日から、北条鉄道でICOCAなど全国相互利用の交通系ICカードが利用可能になりました。これまで現金のみだった北条鉄道の乗車が、より便利でスムーズになります。利用者は「便利になって嬉しい。ありがたい」と笑顔を見せました。北条鉄道は、地域の大切な足として、より便利で使いやすい鉄道を目指しています。通勤・通学・おでかけに、ぜひご利用ください。



▲北条町駅のホームに設置された入場端末にタッチして乗車

熱気に包まれた北条の春 北条節句祭り

4月4日、5日に播州三大祭りの一つで、900年以上の歴史がある「北条節句祭り」が住吉神社とその周辺で盛大に開催されました。4日は雨天で宮入りが中止となりましたが、5日は氏子たちが化粧屋台の練り合わせを披露しました。笛や太鼓の音色に合わせた「龍王舞」や、平和を祈願する儀式である「鶏合わせ」などの神事も行われ、五穀豊穡・無病息災を願いました。



▲電車で輝く豪華絢爛な化粧屋台14台が次々と宮入りし、訪れた観衆の目を楽しませた=住吉神社

旧国鉄北条線 列車脱線事故慰霊祭

太平洋戦争末期、網引駅付近の旧国鉄北条線（現北条鉄道）に飛行訓練中の戦闘機が不時着し、列車が脱線転覆して74人が死傷しました。事故から81年目を迎え、3月31日に慰霊祭が行われました。小学2年生当時、姉と一緒に事故列車に乗っていた吉岡文磨さん（加東市）は「亡くなった人のことを思うと胸が痛い。生かしてもらったことにお礼したい」と涙ながらに語りました。



▲慰霊碑の前で手を合わせる参列者らと弔笛を鳴らし犠牲者を弔う列車

着物の生地で手芸作品 羅漢寺ギャラリー

市内の手芸愛好家（河内すみれ会）5人が制作した手芸作品が、羅漢寺内のミニギャラリーで3月1日～31日まで展示されました。着物をリメイクした作品60点は1年かけて制作されたもので、同会代表の高見尚子さん（河内町）は「今年で4回目の開催。これからもずっと続けていきたい」と意気込みを語りました。



▲雛人形など、春の訪れを感じさせる手芸作品が並びました

頭の体操で心も元気に 健康マージャン

3月6日、イオンモール加西北条で「健康マージャン初心者教室」が開催され、27人が参加しました。一般社団法人日本健康マージャン協会の講師が、基本のルールやマナーについてわかりやすく指導しました。参加者は「頭の体操になり、和気あいあいと楽しくできた。地区の健康マージャンサークルにもぜひ参加したい」と声を弾ませました。



▲健康マージャンを楽しむ参加者ら

絵画でさわやか市民賞 上坂さん

2月5日、上坂颯志さん（旧西在田小6年）にさわやか市民賞を贈呈しました。閉校する学校の思い出を残そうと、愛着のある教室を俯瞰構図で描いた「おはよう教室」という絵画作品が「第77回兵庫県幼・小・中造形教育展」において、大賞である神戸新聞社賞を受賞しました。上坂さんは「明るく楽しい教室を表現した絵が評価されて嬉しい」と喜びを語りました。



▲自分らしい表現にあふれた作品を制作した上坂さん